

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年01月31日

計画の名称	館山処理区における下水道整備による良好な環境の創造													
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	館山市													
計画の目標	下水道整備を行い快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		98	A	98	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道整備予定面積として8.4ha(5.0ha+3.4ha(単独費分))を実施し、下水道処理人口普及率を11.3%(H28)から11.5%(H32)に増加させる。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人) 総人口固定:住民基本台帳人口 48,495人(平成27年4月1日現在)	113%	114%	115%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
当初一つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	館山市	直接	-	管渠(汚水)	新設	A1-1-1 真倉新井汚水幹線整備(未普及解消)	200 L=100m、A=0.7ha	館山市						24	-	
	A07-002	下水道	一般	館山市	直接	-	管渠(汚水)	新設	A1-1-2 南部汚水幹線枝線整備(未普及解消)	200 L=210m、A=0.7ha	館山市						21	-	
	A07-003	下水道	一般	館山市	直接	-	管渠(汚水)	新設	A1-1-3 真倉新井汚水幹線枝線整備(未普及解消)	200 L=420m、A=2.8ha	館山市						53	-	
												小計						98	
												合計						98	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	30	17			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	30	17			
前年度からの繰越額 (d)	0	10			
支払済額 (e)	20	25			
翌年度繰越額 (f)	10	2			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					